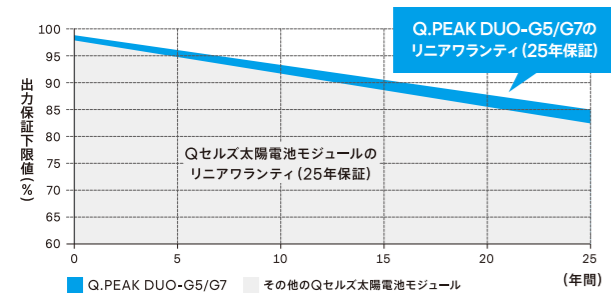


保証制度 ※保証内容の詳細につきましては、販売店にお問い合わせください。

## 25年 出力保証(リニアワランティ)

Qセルズだから提供できる国内最高レベルの25年の出力保証。期間だけでなく、その内容でもQセルズならではのメリットを發揮します。



	Q.PEAK DUO-G5/G7	その他のQセルズ太陽電池モジュール
初年度保証値	公称最大出力の98%を保証	公称最大出力の97%を保証
2年目～25年目	毎年0.54%の出力低下を下限に出力を保証	毎年0.6%の出力低下を下限に出力を保証
25年目の保証値	公称最大出力の85%を保証	公称最大出力の82.6%を保証

## 12年 太陽電池モジュール製品保証

Qセルズは、当社が定める設置および設置マニュアル、製品仕様書、注意事項等を遵守した通常的环境下における設置、使用条件下で、太陽電池モジュールの品質および性能を保証します。

※太陽電池モジュールが当社設置マニュアルに従って設置、配線、使用されなかった場合は、保証の対象外になります。

### 廃棄物の処理について

太陽光発電システムを撤去・廃棄の際は、産業廃棄物として適切な処理が必要です。販売店もしくは専門業者にご依頼ください。

- 当カタログに掲載された製品の中で、品切れになるものもあります。販売店にお確かめの上、お選びください。
- 製品改良のため、仕様の一部を予告なく変更することがあります。商品の色調は印刷のため実物と異なる場合もありますのであらかじめご了承ください。
- 当カタログの太陽電池モジュールの電気特性表記の数値は、JIS C8918で表記するAM1.5、放射照度1kW/m<sup>2</sup>、モジュール温度25℃での値です。

ハンファQセルズジャパンは、太陽光発電システムの販売と長期保証の実施において、お客様の満足度と品質の向上のため、品質マネジメントの国際規格「ISO9001:2015」を取得しています。

製品・サービスのお問い合わせは下記の販売店へ

お問い合わせは、コチラまで ☎ 0120-322-001 受付時間 9:00~17:30(12:00~13:00を除く) ※土日・祝日および年末年始を除く

ハンファQセルズジャパン株式会社

本社 〒108-0014 東京都港区芝4-10-1 ハンファビル / WEB: www.q-cells.jp

大阪支店 〒541-0056 大阪府大阪市中央区久太郎町3-6-8 御堂筋ダイワビル8F

名古屋支店 〒451-6011 愛知県名古屋市中区牛島町6-1 名古屋ルーセントタワー11F

福岡支店 〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前1-6-16 西鉄博多駅前ビル8F

仙台支店 〒980-6119 宮城県仙台市青葉区中央1-3-1 AER(アエル)19F

岡山営業所 〒700-0902 岡山県岡山市北区錦町1-1 岡山駅前ビル5F

Hanwha Q CELLS GmbH Sonnenallee 17-21 06766 Bitterfeld-Wolfen Germany www.q-cells.com

**Q CELLS**  
Engineered in Germany

製品の仕様は、予告なく変更になる場合があります。©ハンファQセルズジャパン Date: 7/2019

# 産業用 太陽電池モジュール

COMMERCIAL & INDUSTRIAL SOLAR MODULES

**Q CELLS**  
Engineered in Germany



Qセルズはプロゴルファー有村智恵選手を応援します。



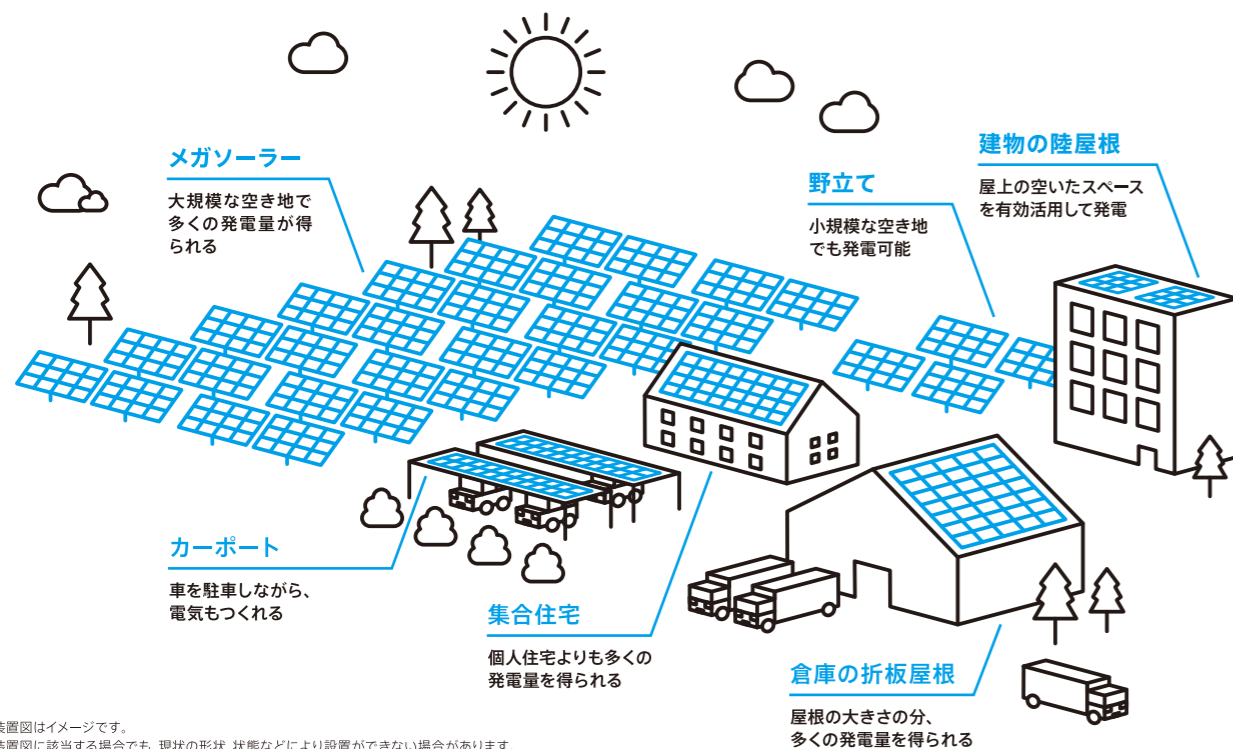
高品質・高性能の証  
太陽電池  
国内総出荷量 **1位**

株式会社 富士経済「2018年版 太陽電池関連技術・市場の現状と将来展望」(2017年度実績)調べ

# さまざまなスペースで対応可能な太陽光発電システム

太陽光発電は環境にやさしく、枯渇しない無限のエネルギー。工場や学校、公共施設や空き地などの空いているスペースで電気をつくることができます。発電した電気は自家消費と電力会社による買取(余剰買取・全量買取)の二つの活用方法があります。自家消費なら電力会社から買う電気代を抑えられ、コスト削減につながります。余剰買取や全量買取なら電力会社に電気を売ること、収益を上げることができます。また停電などの非常時には非常電源にもなります。太陽光発電は経済的なメリットが大きく、安心もプラスできるシステムなのです。

## 使っていない空き地や、工場の屋根を発電所に



※本装置図はイメージです。  
※本装置図に該当する場合でも、現状の形状、状態などにより設置ができない場合があります。  
詳細は当社またはお求めの販売店にお問い合わせください。

## 産業用太陽光発電システムのメリット

### 経済効果の期待

自家消費または電力会社による買取(余剰買取・全量買取)によって、電気料金の削減や売電による収益が期待できます。



### クリーンで枯渇しないエネルギーを活用

太陽光という無限のエネルギーを活用。CO<sub>2</sub>(二酸化炭素)や、SO<sub>x</sub>(硫黄酸化物)、NO<sub>x</sub>(窒素酸化物)の発生がなく、環境保護意識を高めます。



### 災害時などに非常電源を確保

災害などで停電が起こった場合も、太陽光で発電している間は電力を使用可能。また、蓄電池を利用すれば夜間の電力も確保できます。



### 設置場所を選ばず\*メンテナンスも簡単

設置スペースの広さに合わせて規模を決めることができ、場所を選ばず。また、構造がシンプルのため、他の発電システムに比べてメンテナンスが簡単です。

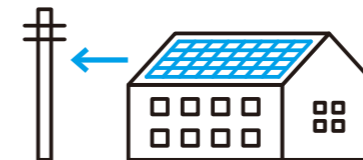


\*当社設置基準により、設置できない場合があります。

## 太陽光発電システムの運用方式

### 余剰買取・全量買取

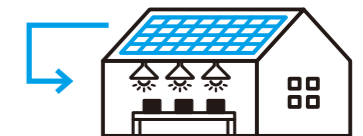
太陽光発電により得た電力を電力会社に売り、収益を創出する方式。広大な土地を活用した大規模発電におすすめです。



・20年間の買取期間中、安定した発電収益が見込めます。

### 自家消費

太陽光発電システムにより発電した電力を、構内の電気設備で消費する方式。電力会社から買う電気の量を抑えることができます。



・日中発電した電力を消費することで、電気料金の削減が見込めます。  
・停電などの非常時でも、日中なら安心して電気を使えます。

### 固定価格買取制度の案内

太陽光発電システムから発電した電気を、一定期間その地域の電力会社に一定価格で売電することができます。  
詳細は、経済産業省 資源エネルギー庁のウェブサイトをご参照ください。(http://www.enecho.meti.go.jp/category/saving\_and\_new/saieen/kaitori/index.html)

## 低圧産業用は小スペース向け、産業用は大規模なスペースに

太陽光発電システムの容量は、低圧産業用が50kW未満、産業用(高圧/特別高圧)は50kW以上。システムの規模により、設置時の費用や手続きなどが異なります。

設備容量	太陽光発電部分の工事計画	需要家	主任技術者	保安規定	届出先	太陽光発電部分の連系契約
低圧連系	50kW未満	住宅・商店		不要		低圧連系 単相3線・三相3線
高圧連系	50kW以上 2000kW未満	小規模工場・ビル	外部委託承認	届出	経済産業省 産業保安監督部	高圧連系 三相3線
特別高圧連系	2000kW以上	大規模工場	選任	届出	経済産業省 産業保安監督部	特別高圧連系 三相3線・中性点接地

※JPEA(太陽光発電協会)の資料を引用

## 太陽光発電に関する補助金・税制優遇措置について

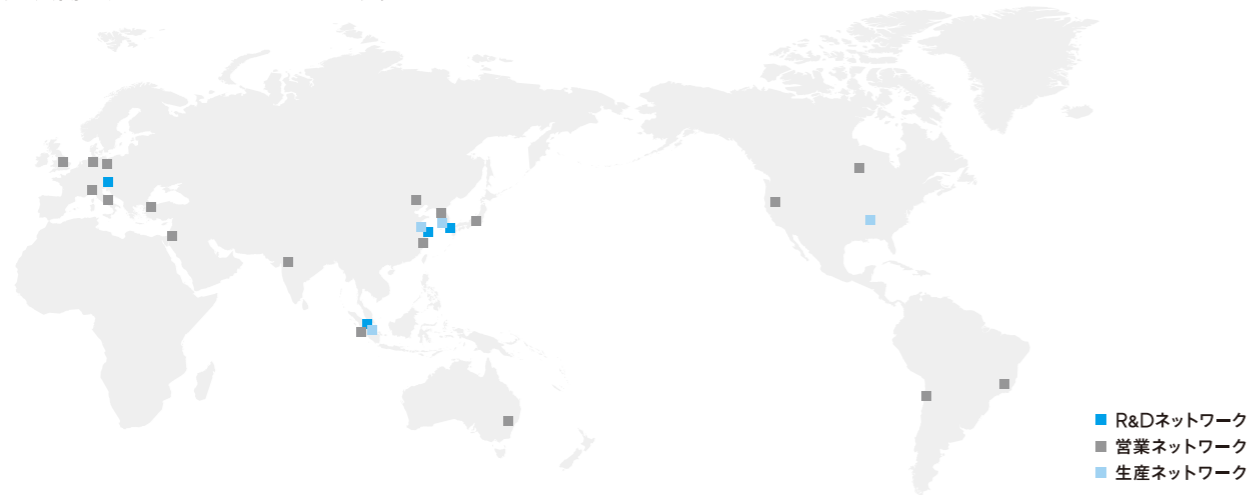
名称	主管	内容	運用方式	適用期間
中小企業経営強化税制	中小企業庁	【法人税 / 所得税】 即時償却もしくは、税額控除 (10% <sup>*1</sup> / 7% <sup>*2</sup> )	FITによる売電:全量買取は不可 <sup>*3</sup> 自家消費:可	2021年3月末まで
再生可能エネルギー発電設備に係る課税標準の特例措置	市町村	【固定資産税】 1年目から3ヵ年、一定の割合に軽減	FITによる売電:不可 自家消費:可(10kW以上)	2020年3月末まで
生産性向上特別措置法 固定資産税の特例措置	導入促進基本計画の同意を受けた市区町村	【固定資産税】 1年目から3ヵ年、ゼロ~1/2に軽減	FITによる売電:要問合せ 自家消費:可	2021年3月末まで

※1 個人事業主、資本金3,000万円以下の法人 ※2 資本金3,000万円超1億円以下の法人 ※3 全量売電の場合は、電気業の用に供する設備になると考えられます。電気業については本税制の指定事業に含まれておらず、対象となりませんのでご注意ください。ただし、営む事業が指定事業に該当し、全量売電ではなく発電した電気の一部をその指定事業に使用している場合(例:製造業の工場で使用)については、個別に確認が必要です。※各種税制の適用の併用や、手続きの詳細につきましては、所轄の税務署や税理士へお問い合わせください。 ※2019年6月現在

# グローバル市場をリードする技術と品質

## 40ヶ国以上のグローバルネットワーク

QセルズはR&Dネットワークが4ヶ所、生産ネットワークも4ヶ所、営業ネットワークは40ヶ国以上にある、世界最大規模の太陽電池モジュールメーカーです。



## 世界トップクラスのセル生産能力9GW

太陽電池セル生産能力は9GWで世界トップクラス。今後も世界中のお客様のニーズに応えるため、トップクラスの生産体制を構築します。

出典：PV Manufacturing&Technology Quarterly Report-2018年第4四半期(Solar Media Limited)より



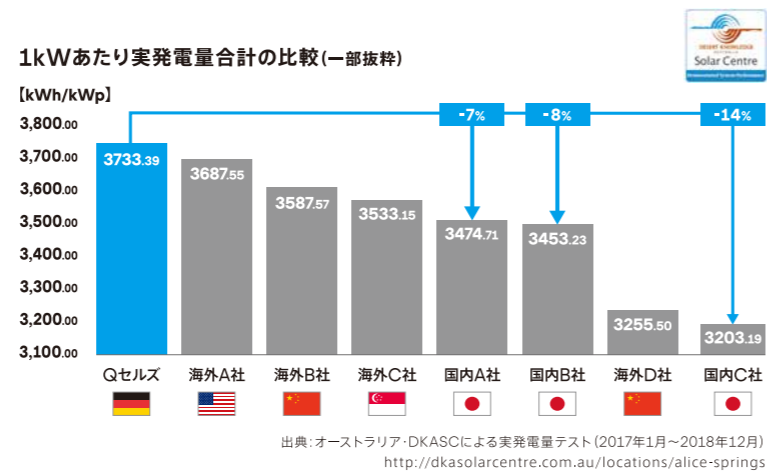
## 世界最大規模のモジュールテストセンター

世界4ヶ所に業界最大規模のモジュールテストセンターを保有し、400人ものエンジニアと科学者が製品や生産技術の開発に努めています。なかでもドイツのR&D施設は、フラウンホーファー、PIベルリン (Photovoltaik-Institut Berlin)、テフラインランド (TÜVRheinland) など、著名な研究機関と緊密に連携しています。



## 業界最高レベルの実発電量

オーストラリア中央部のアリススプリングス砂漠において、デザート・ナレッジ・オーストラリア・ソーラーセンター (DKASC) が、太陽電池モジュールの実発電テストを実施しました。-7℃から45℃という過酷な条件下で29社の太陽光発電システムがテストされ、Qセルズは世界1位の実発電量を記録しています。



# 国内最高レベルの安心と満足

## 太陽電池モジュール国内総出荷量No.1※

日本市場における太陽電池モジュール出荷量において、太陽電池モジュール900MWで、他社を抑え出荷量1位を記録しました。

※出典：月刊スマートハウス(2019年7月号)



## 導入前からアフターサービスまで、きめ細やかにサポート

すべてのお客様に太陽光発電システムを、安心して長く使っていただくため、Qセルズならではのサポート体制で安心と満足を提供します。

### サービスサポート

#### 450ヶ所のサービスネットワーク

万が一のトラブルの場合でも迅速な一次対応と、その後のメンテナンス体制を構築しています。

#### 9ヶ所の物流拠点

販売拠点とすぐ連携できる地域に物流拠点を配置しております。納期を短縮し、スムーズな納品を実現します。

### セールスサポート

#### 6ヶ所の営業拠点で全国を網羅

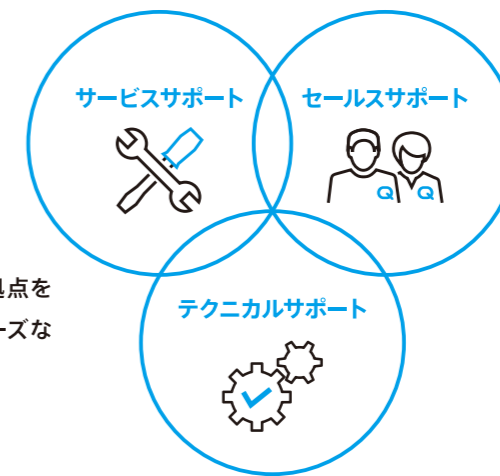
本社以外にも5ヶ所の営業拠点を展開し、地域に密着した営業活動に取り組んでいます。

#### 販売店支援プログラム

「Q.PARTNERS」  
900社以上の販売店が参加

お客様に正確な情報を提供するための販売支援活動を行っています。

※2019年6月現在



### テクニカルサポート

#### 太陽光発電システム販売支援ツールQ.CAST

販売店がお客様へのご提案を効率よく行うためのシステム。

#### 技術・品質をサポートするつくば技術センター

不具合やトラブルが起こったとき、国内で迅速に対応することで、お客様の不安を解消します。

(主なサービス)

- 太陽光発電システム長期信頼性試験
- アフターフォロー



ハンファQセルズジャパンは、太陽光発電システムの販売と長期保証の実施において、お客様の満足度と品質の向上のため、品質マネジメントの国際規格「ISO9001:2015」を取得しています。



ISO 9001:2015 認証

# 最高のパフォーマンスを実現する Q.ANTUMテクノロジー

最新の高性能を誇るQセルズ製太陽電池モジュールに採用されている、Q.ANTUMテクノロジー。  
Qセルズの長年の研究開発により生み出された、業界トップクラスの発電技術です。



## 業界最長の技術開発経験

Q.ANTUMセルの累積出荷量は、2012年の量産開始から2018年までの約7年間で累計10GWを達成しました。Qセルズは、裏面パッシベーション構造を用いた高効率Q.ANTUMセルにおいて業界最長の技術開発経験を有し、その量産化にも業界でいち早く成功しています。豊富な実績をもとに、今後もさらに業界をリードする技術を磨き、高水準の研究開発を続けていきます。

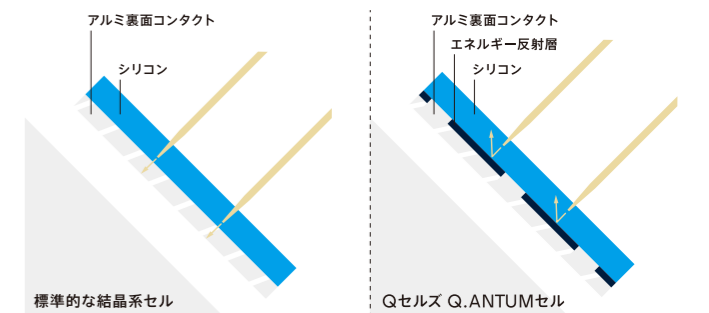


## 発電効率を高めるセル技術

特殊なナノレイヤーを形成したQ.ANTUMセル。従来は無駄になっていた太陽光のエネルギーを、セル裏面の層で閉じ込めることにより、エネルギーの活用度を高め、より多くの電気を生み出します。

Q.ANTUMセル搭載太陽電池モジュールは、その構造は従来と変わらず、特殊な製造プロセスも必要としません。

## 太陽光の活用度が違う、Q.ANTUMセル技術



## Q.ANTUMテクノロジーによる発電量の向上



### より高いパフォーマンスレベル

Q.ANTUMテクノロジーにより、太陽電池モジュールの公称最大出力が向上し、発電量の増加を可能とします。



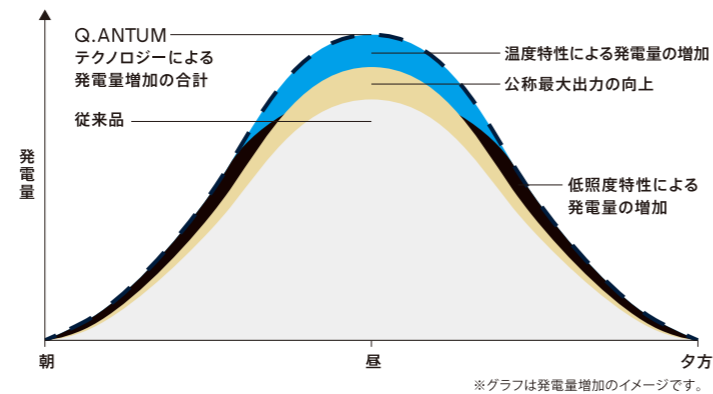
### 低照度特性

朝夕、曇りのとき、そして低照度時が続く秋や冬でも、高い実発電量を実現します。



### 温度特性

昼間の高い温度や夏の日においても発電量を保ち、一般的な太陽電池モジュールと比べ、ロスを少なくします。



## 北緯51°のドイツ・ライプチヒ

### そこで育ったから実現できる性能と発電量

日本の札幌よりも高緯度で照度の低いドイツ・ライプチヒで研究開発され、ヨーロッパでの高い普及率を誇るQセルズの太陽電池モジュール。照度の低い季節(秋~冬)や曇りの日、朝夕、西向き・東向きの設置環境においてもその力を存分に発揮します。優れた発電特性で、太陽の力を最大限に活かしながら、国内販売メーカーのなかでもトップクラスの発電量を実現します。



## 安定して発電を維持するための、独自の品質管理

### アンチPIDテクノロジー

PID現象を起こさないセル・モジュール設計

### ホットスポットプロテクト

全てのセルを検査し、ホットスポット現象を未然に防止

### トレーサビリティ (Tra.Q™)

セル1枚ごとに独自の2次元コードを搭載して履歴管理

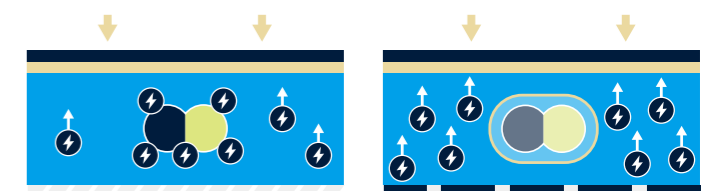
### アンチLIDテクノロジー

設置初期のセル・モジュールの劣化を抑制する出力安定化技術

### 出力安定化技術で、長期的に発電力を維持

一般的な構造の高効率太陽電池セルでは、設置初期のセル内部構造の変化により太陽電池モジュールの出力が低下する現象がみられます。それを克服する役割を果たすのが、出力安定化技術。

Qセルズは、長年にわたって培った豊富な経験とノウハウで、設置初期の出力を安定的に確保する技術を確立しています。



### 一般的な高効率太陽電池セル

酸素と結合したセル内の添加物が活性化して不安定な状態になると、電子を取り込んでしまうため、電流の流れが妨げられる

### Q.ANTUMセル

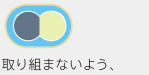
酸素と結合したセル内の添加物の活性化を抑え、スムーズに電子が移動できるので、安定した出力が確保可能



発電に寄与する電子



電子と結びつき電流の流れを阻害する活性化した添加物



電子を取り組まないよう、不活性化を行った添加物

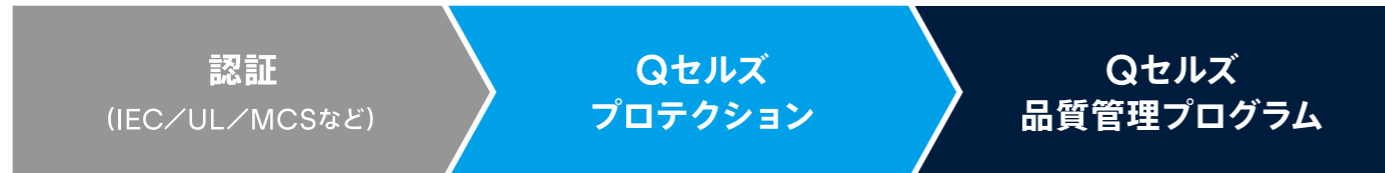
# 確かな品質を実現する Qセルズ独自の品質管理プログラム

## 強風や大雪などの悪条件でも、優れた耐久性と高いパフォーマンスを実現

IEC (国際電気標準会議) の基準よりも厳しい品質テストを実施。

さらに生産工程でもこのプログラムに従い、継続的に厳格な品質検査を行っています。

### 3段階品質管理プログラム



品質を証明するさまざまな機関認証を取得し、グローバル基準に合わせます。

- ・IEC 61215/61730
- ・Fire Test UL 790
- ・Salt Mist Test
- ・NH3 Test
- ・Noxious Gas Test
- ・Reaction to fire (DIN EN 13501)
- ・PID-Conductive Foil Test

4つの項目において、独自の品質管理をしています。

- アンチPIDテクノロジー**  
PID現象を起こさないセル・モジュール設計
- ホットスポットプロテクト**  
すべてのセルを検査し、ホットスポット現象を未然に防止
- トレーサビリティ (Tra.Q™)**  
セル1枚ごとに独自の2次元コードを搭載して履歴管理
- アンチLIDテクノロジー**  
設置初期のセル・モジュールの劣化を抑制する出力安定化技術

グローバル基準よりも厳しいテストを実施し高品質を実現します。

- Presence on-site**  
ドイツQMエンジニアが生産現場にて常駐・監督
- Q.Sampling (品質サンプリング)**  
モジュール生産現場でサンプリングテストを実施
- Q.Monitoring (品質モニタリング)**  
モジュールをランダムに検査

## 技術と品質を裏づける受賞歴

Qセルズは、モジュールメーカーとして数多くの賞を受賞。それは、優れた製品の品質やサービスが認められた信頼の証です。

長年にわたり世界トップクラスの品質と生産量を維持するとともに、さらなる品質向上と技術開発に取り組んでいます。

### 6年連続“TOP BRAND PV”



ドイツのEuPD Research社が毎年実施する、EU圏における太陽光発電のインストーラー（施工会社）満足調査で、Qセルズはモジュール部門で2014年から6年連続“TOP BRAND PV”に選定されました。

### 革新的なモジュール製造部門で優勝



2015年、太陽光産業全般における革新的な技術、製品、サービスの可能性について紹介しているメディア、Solar International (英・米) が運営するSolar Industry Awardsで、Q.PLUS-G4が革新的なモジュール製造部門で優勝。また、2018年、Q.PEAK DUO-G5がインターソーラー・アワード2018を受賞。実際の発電環境において優れた発電効率を発揮する、Q.ANTUMテクノロジーの革新性が特に評価されました。

# 日本でも海外でも活躍する Qセルズの太陽光発電システム

## 国内主要導入実績

### 大型太陽光発電所



大分県 設置容量:24MW



福岡県 設置容量:22.9MW



宮崎県 設置容量:2.1MW

### 野立て・遊休地など



和歌山県 設置容量:76.32kW



千葉県 設置容量:33kW

### 倉庫・屋根



愛知県 設置容量:34.56kW

## 海外主要導入実績

### 大型太陽光発電所



ドイツ 設置容量:91MW



アメリカ 設置容量:85MW



イングランド 設置容量:24.8MW

### 倉庫・屋根



カナダ 設置容量:1.14MW

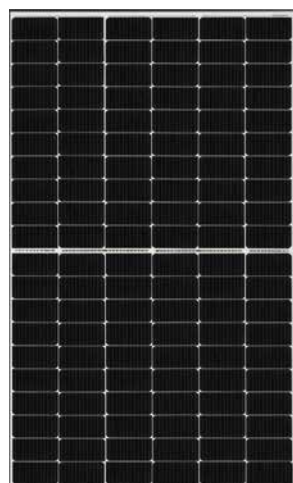


イタリア 設置容量:507kW



スイス 設置容量:137kW

# さらなる高効率・高出力を実現した Qセルズテクノロジーの結晶、Q.PEAK DUOシリーズ



クアンタム デュオ  
Q.ANTUM DUOテクノロジーを搭載したフラッグシップモデル

## Q.PEAK DUO-G7 335 NEW

革新的なQ.ANTUM DUOテクノロジーにより、今までにない最高のパフォーマンスを実現しました。

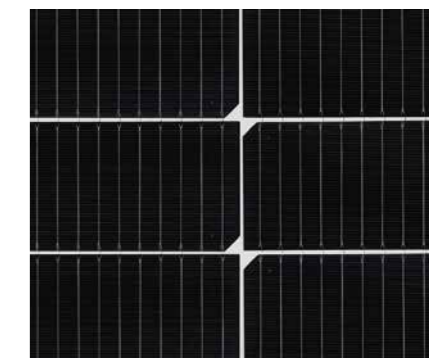
Qセルズの先端技術の結晶であるQ.PEAK DUO-G7は、さまざまな設置状況において最高レベルの発電力を発揮します。

公称最大出力	335W
モジュール変換効率	19.9%
真性変換効率	22.7%
寸法	1000×1685×32(mm)

単結晶Q.ANTUMハーフセル搭載

## 実使用環境下で高い性能を発揮する、革新的な Q.ANTUM DUOテクノロジー

Q.PEAK DUO-G7シリーズは、高出力・高効率単結晶太陽電池モジュールです。Qセルズ独自のQ.ANTUMテクノロジーとハーフセル、12ワイヤー設計、ワイヤー・インターコネクションとの組み合わせで、今までにない最高のパフォーマンスを実現しました。



144枚のQ.ANTUM DUOハーフセル搭載モデル

## Q.PEAK DUO L-G7.3 400 NEW

業界最高クラスの出力を誇るQ.PEAK DUO L-G7.3は、太陽光発電所や、大型倉庫・工場など、大規模案件に適したモデルです。

公称最大出力	400W
モジュール変換効率	19.9%
真性変換効率	22.6%
寸法	1000×2015×35(mm)

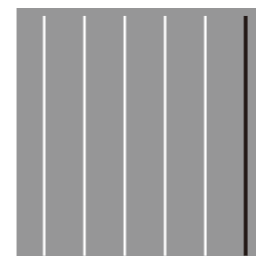
単結晶Q.ANTUMハーフセル搭載

### Q.ANTUM DUOテクノロジーとは？

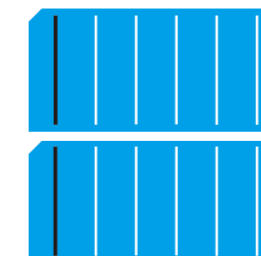
#### ハーフセル技術

セルを半分にすることで電流が小さくなり、ロスを削減したハーフセル技術。電流の流れる距離を短くした太陽電池モジュール設計との組み合わせで、出力を向上します。

6バスバー搭載セル



6バスバー搭載ハーフセル

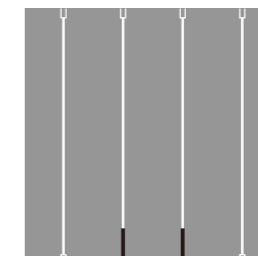


2枚のハーフセルは、2倍の本数のワイヤー付フルサイズセルと同等、またはそれ以上の出力を発揮します。

#### ワイヤー技術(6バスバー・12ワイヤー)

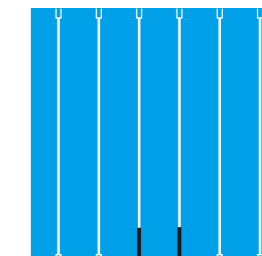
ワイヤー間の距離を縮めて電子をより多く集めるとともに、電流の通り道を増やすことで抵抗損失を抑え、出力を向上します。

従来セル



ワイヤー間の距離が広いと、電子が電極に到達するための移動距離が長く、電気抵抗が高くなります。

6バスバー搭載セル



ワイヤー間の距離を縮めることで、電気抵抗を低減し、電子をより多く集めることができます。

#### ワイヤー・インターコネクション技術

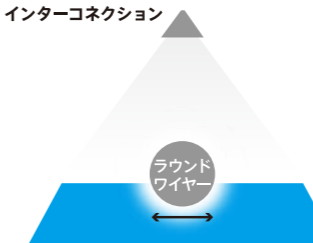
フラットリボンの代わりにラウンドワイヤーを採用することで、電極の幅と合わせて影の影響を受ける部分が75%削減され、出力が向上します。さらに、ラウンドワイヤーによる反射光の効果で太陽電池モジュールの光の活用度を高めます。

従来セル



リボン幅の影の影響を受けます。

ワイヤー・インターコネクション

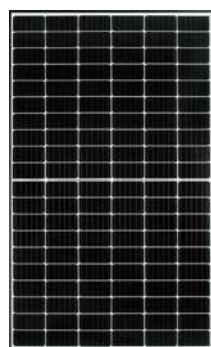


狭い幅と内側の反射により、影の影響をフラットリボン対比75%削減します。

Q.ANTUM DUOテクノロジーは、電気損失を低減するハーフセル技術、ワイヤー技術、ワイヤー・インターコネクション技術など、先端の技術を融合することで、光をより効果的に活用します。

10GW以上のQ.ANTUMテクノロジー搭載セル生産実績と世界トップクラスの品質管理体制のもとに、さらなる品質向上と技術開発に取り組んでいます。

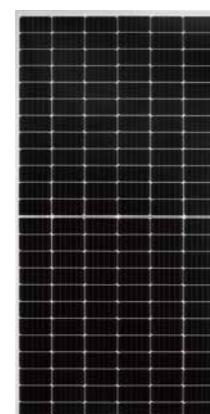
## Q.PEAK DUO-G5 330



公称最大出力	330W
モジュール変換効率	19.6%
真性変換効率	22.4%
寸法	1000×1685×32(mm)

単結晶Q.ANTUMハーフセル搭載

## Q.PEAK DUO L-G5.3 395



公称最大出力	395W
モジュール変換効率	19.6%
真性変換効率	22.3%
寸法	1000×2015×35(mm)

単結晶Q.ANTUMハーフセル搭載

# 高い発電力と優れた品質を誇る Q.PEAKシリーズ



## 単結晶Q.ANTUM太陽電池モジュール

### Q.PEAK-G5.1 310/315 NEW

革新的なQ.ANTUMテクノロジーにより、太陽光発電システムにおいて最高レベルの性能を達成。

低照度や高温になる夏場の晴天下など、さまざまな使用条件で最大限の発電力を発揮します。

公称最大出力	310W	315W
モジュール変換効率	18.6%	18.9%
真性変換効率	21.1%	21.5%
寸法	1000×1670×32(mm)	

単結晶Q.ANTUMセル搭載



## 幅広いニーズに対応する単結晶太陽電池モジュール

### Q.PEAK-G4.4 310 NEW

幅広いニーズに対応する60セルの太陽電池モジュールが、大きさはそのままに、さらにパワーアップ。

60セルの大きさながら高出力の310Wを実現しました。

公称最大出力	310W
モジュール変換効率	18.6%
真性変換効率	21.1%
寸法	1000×1670×32(mm)

単結晶PERCセル搭載



## 単結晶Q.ANTUMセル搭載の大型太陽電池モジュール

### Q.PEAK L-G5.2 370/375 NEW

システム電圧1500Vに対応するQ.PEAK L-G5.2。

低圧産業用案件から高圧、特別高圧連系案件まで、さまざまな用途に柔軟に対応する高出力太陽電池モジュールです。

公称最大出力	370W	375W
モジュール変換効率	18.6%	18.8%
真性変換効率	21.0%	21.3%
寸法	1000×1994×35(mm)	

単結晶Q.ANTUMセル搭載



## 中・大規模太陽光発電に適した、大型太陽電池モジュール

### Q.PEAK L-G4.5 370 NEW

72枚のセルを搭載し、中・大規模太陽光発電所などでBOS費用の削減を目指して設計されました。システム電圧1500Vにも対応します。

公称最大出力	370W
モジュール変換効率	18.6%
真性変換効率	21.0%
寸法	1000×1994×35(mm)

単結晶PERCセル搭載



## パフォーマンスと美しさの頂点を目指す

### Q.PEAK BLK-G5.1 300/305 NEW

Q.PEAK BLK-G5.1は、太陽電池セルやフレームはもちろん、バックシートの色まで黒に統一し、落ち着いた雰囲気屋根によくなじみます。

また、集合住宅・野立てなど町の景観にも美しく調和します。

公称最大出力	300W	305W
モジュール変換効率	18.0%	18.3%
真性変換効率	20.4%	20.8%
寸法	1000×1670×32(mm)	

単結晶Q.ANTUMセル搭載

## Q.PLUS-G4.3 290



公称最大出力	290W
モジュール変換効率	17.4%
真性変換効率	19.6%
寸法	1000×1670×32(mm)

多結晶Q.ANTUMセル搭載

## Q.PLUS L-G4.2 350



公称最大出力	350W
モジュール変換効率	17.6%
真性変換効率	19.7%
寸法	1000×1994×35(mm)

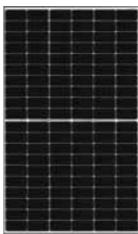
多結晶Q.ANTUMセル搭載



## システムラインナップ(モジュール)

## Q.PEAKシリーズ

型名	Q.PEAK DUO-G5 320 <b>在庫限り</b>	Q.PEAK DUO-G5 325 <b>在庫限り</b>	Q.PEAK DUO-G5 330	Q.PEAK DUO-G7 335 <b>NEW</b>
公称最大出力(Pmax) (+5/-0W)	320W	325W	330W	335W
公称短絡電流(Isc)	10.09A	10.14A	10.20A	10.21A
公称開放電圧(Voc)	40.13V	40.40V	40.66V	40.89V
公称最大出力動作電流(Ipm)	9.60A	9.66A	9.71A	9.72A
公称最大出力動作電圧(Vpm)	33.32V	33.65V	33.98V	34.47V
モジュール変換効率 <sup>*1</sup>	19.0%	19.3%	19.6%	19.9%
真性変換効率 <sup>*2</sup>	21.7%	22.0%	22.4%	22.7%
セル種類	単結晶Q.ANTUMハーフセル			
セル枚数	20×6			
寸法(横×高さ×奥行)	1000mm×1685mm×32mm			
質量	18.7kg			
最大システム電圧(Vsys)	1000V			
耐風圧荷重/耐積雪荷重	4000Pa/5400Pa			
メーカー希望小売価格(税抜)	¥208,000	¥211,250	¥214,500	¥217,750



Q.PEAK DUO-G7 335

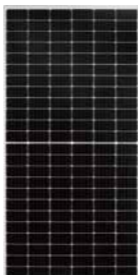


Q.PEAK DUO-G5 320/325/330

型名	Q.PEAK DUO L-G5.3 390 <b>在庫限り</b>	Q.PEAK DUO L-G5.3 395	Q.PEAK DUO L-G7.3 400 <b>NEW</b>
公称最大出力(Pmax) (+5/-0W)	390W	395W	400W
公称短絡電流(Isc)	10.14A	10.19A	10.19A
公称開放電圧(Voc)	48.48V	48.74V	48.96V
公称最大出力動作電流(Ipm)	9.66A	9.70A	9.70A
公称最大出力動作電圧(Vpm)	40.38V	40.71V	41.23V
モジュール変換効率 <sup>*1</sup>	19.4%	19.6%	19.9%
真性変換効率 <sup>*2</sup>	22.0%	22.3%	22.6%
セル種類	単結晶Q.ANTUMハーフセル		
セル枚数	24×6		
寸法(横×高さ×奥行)	1000mm×2015mm×35mm		
質量	23kg		
最大システム電圧(Vsys)	1500V		
耐風圧荷重/耐積雪荷重	2400Pa/5400Pa		
メーカー希望小売価格(税抜)	¥253,500	¥256,750	¥260,000



Q.PEAK DUO L-G7.3 400



Q.PEAK DUO L-G5.3 390/395

型名	Q.PEAK-G4.1 305 <b>在庫限り</b>	Q.PEAK-G4.4 310 <b>NEW</b>	Q.PEAK-G5.1 310	Q.PEAK-G5.1 315 <b>NEW</b>
公称最大出力(Pmax) (+5/-0W)	305W	310W	310W	315W
公称短絡電流(Isc)	9.84A	9.97A	9.89A	9.96A
公称開放電圧(Voc)	40.05V	40.22V	40.37V	40.65V
公称最大出力動作電流(Ipm)	9.35A	9.46A	9.42A	9.52A
公称最大出力動作電圧(Vpm)	32.62V	32.75V	32.89V	33.10V
モジュール変換効率 <sup>*1</sup>	18.3%	18.6%	18.6%	18.9%
真性変換効率 <sup>*2</sup>	20.8%	21.1%	21.1%	21.5%
セル種類	単結晶Q.ANTUMセル	単結晶PERCセル	単結晶Q.ANTUMセル	
セル枚数	10×6			
寸法(横×高さ×奥行)	1000mm×1670mm×32mm			
質量	18.5kg			
最大システム電圧(Vsys)	1000V			
耐風圧荷重/耐積雪荷重	4000Pa/5400Pa			
メーカー希望小売価格(税抜)	¥192,150	¥195,300	¥195,300	¥198,450

Q.PEAK-G5.1 310<sup>\*1</sup>/315

Q.PEAK-G4.4 310

型名	Q.PEAK L-G5.2 365 <b>在庫限り</b>	Q.PEAK L-G4.5 370 <b>NEW</b>	Q.PEAK L-G5.2 370	Q.PEAK L-G5.2 375 <b>NEW</b>
公称最大出力(Pmax) (+5/-0W)	365W	370W	370W	375W
公称短絡電流(Isc)	9.80A	9.94A	9.86A	9.92A
公称開放電圧(Voc)	48.02V	48.15V	48.3V	48.59V
公称最大出力動作電流(Ipm)	9.31A	9.43A	9.39A	9.47A
公称最大出力動作電圧(Vpm)	39.20V	39.22V	39.41V	39.62V
モジュール変換効率 <sup>*1</sup>	18.3%	18.6%	18.6%	18.8%
真性変換効率 <sup>*2</sup>	20.7%	21.0%	21%	21.3%
セル種類	単結晶Q.ANTUMセル	単結晶PERCセル	単結晶Q.ANTUMセル	
セル枚数	12×6			
寸法(横×高さ×奥行)	1000mm×1994mm×35mm			
質量	24kg	23kg	24kg	
最大システム電圧(Vsys)	1500V			
耐風圧荷重/耐積雪荷重	2400Pa/5400Pa			
メーカー希望小売価格(税抜)	¥229,950	¥233,100	¥233,100	¥236,250



Q.PEAK L-G5.2 365/370/375



Q.PEAK L-G4.5 370

型名	Q.PEAK BLK-G4.1 295 <b>在庫限り</b>	Q.PEAK BLK-G5.1 300	Q.PEAK BLK-G5.1 305 <b>NEW</b>
公称最大出力(Pmax) (+5/-0W)	295W	300W	305W
公称短絡電流(Isc)	9.70A	9.61A	9.68A
公称開放電圧(Voc)	39.48V	40.20V	40.49V
公称最大出力動作電流(Ipm)	9.17A	9.15A	9.24A
公称最大出力動作電圧(Vpm)	32.19V	32.80V	33.01V
モジュール変換効率 <sup>*1</sup>	17.7%	18.0%	18.3%
真性変換効率 <sup>*2</sup>	20.1%	20.4%	20.8%
セル種類	単結晶Q.ANTUMセル		
セル枚数	10×6		
寸法(横×高さ×奥行)	1000mm×1670mm×32mm		
質量	18.5kg		
最大システム電圧(Vsys)	1000V		
耐風圧荷重/耐積雪荷重	4000Pa/5400Pa		
メーカー希望小売価格(税抜)	¥185,850	¥189,000	¥192,150



Q.PEAK BLK-G5.1 300/305



Q.PEAK BLK-G4.1 295

標準テスト条件(STC:1000W/m<sup>2</sup>, 25℃, AM 1.5スペクトル)での性能(STCの出力誤差:±3%(Pm); ±10%(Isc, Voc, Ipm, Vpm)]\*1 モジュール変換効率(%)=公称最大出力(W)÷(モジュール外形寸法(m<sup>2</sup>)×放射照度(W/m<sup>2</sup>))×100\*2 真性変換効率(%)=公称最大出力(W)÷(モジュールのアーチャ面積(m<sup>2</sup>)×放射照度(W/m<sup>2</sup>))×100 モジュールのアーチャ面積は1枚のセル全面積×1モジュールのセル枚数としています。(セルの全面積は非発電部分も含みます。)

\*3 写真は6バスバーですが、4バスバーの商品もございます。同一案件内で4バスバーと6バスバーの商品の差は出荷はせず、どちらかご指定を承ることもございます。

## Q.PLUSシリーズ

型名	Q.PLUS-G4.3 290	
公称最大出力(Pmax) (+5/-0W)	290W	
公称短絡電流(Isc)	9.52A	
公称開放電圧(Voc)	39.48V	
公称最大出力動作電流(Ipm)	8.98A	
公称最大出力動作電圧(Vpm)	32.29V	
モジュール変換効率 <sup>*1</sup>	17.4%	
真性変換効率 <sup>*2</sup>	19.6%	
セル種類	多結晶Q.ANTUMセル	
セル枚数	10×6	
寸法(横×高さ×奥行)	1000mm×1670mm×32mm	
質量	18.5kg	
最大システム電圧(Vsys)	1000V	
耐風圧荷重/耐積雪荷重	4000Pa/5400Pa	
メーカー希望小売価格(税抜)	¥182,700	



Q.PLUS-G4.3 290

型名	Q.PLUS L-G4.2 345 <sup>*3</sup> <b>在庫限り</b>	Q.PLUS L-G4.2 350
公称最大出力(Pmax) (+5/-0W)	345W	350W
公称短絡電流(Isc)	9.59A	9.64A
公称開放電圧(Voc)	46.58V	46.82V
公称最大出力動作電流(Ipm)	9.10A	9.16A
公称最大出力動作電圧(Vpm)	37.93V	38.20V
モジュール変換効率 <sup>*1</sup>	17.3%	17.6%
真性変換効率 <sup>*2</sup>	19.5%	19.7%
セル種類	多結晶Q.ANTUMセル	
セル枚数	12×6	
寸法(横×高さ×奥行)	1000mm×1994mm×35mm	
質量	24kg	
最大システム電圧(Vsys)	1500V	
耐風圧荷重/耐積雪荷重	2400Pa/5400Pa	
メーカー希望小売価格(税抜)	¥217,350	¥220,500



Q.PLUS L-G4.2 345/350

標準テスト条件(STC:1000W/m<sup>2</sup>, 25℃, AM 1.5スペクトル)での性能(STCの出力誤差:±3%(Pm); ±10%(Isc, Voc, Ipm, Vpm)]\*1 モジュール変換効率(%)=公称最大出力(W)÷(モジュール外形寸法(m<sup>2</sup>)×放射照度(W/m<sup>2</sup>))×100\*2 真性変換効率(%)=公称最大出力(W)÷(モジュールのアーチャ面積(m<sup>2</sup>)×放射照度(W/m<sup>2</sup>))×100 モジュールのアーチャ面積は1枚のセル全面積×1モジュールのセル枚数としています。(セルの全面積は非発電部分も含みます。)

\*3 システム電圧1000V対応モデルあり(Q.PLUS L-G4.1 345)最大システム電圧以外の仕様及び価格はQ.PLUS L-G4.2 345と同じです。